

学校だより

四日市立八郷小学校発
平成23年10月13日発行

《 No.16 》

【運動会も無事終了しました】



少し遅れてしまいましたが、10月1日（土）無事運動会を終了することができました。前日には雨が降り、当日に慌ただしく準備を行いました。PTAの役員の皆様・体育厚生部の皆様には早朝よりお手伝いいただき、感謝を申し上げます。

今年度も「運動会へのご感想・ご意見」をお願いしましたところ、たくさんのご感想・ご意見をいただくことができました。ありがとうございます。子どもたちのがんばり、真剣さに成長を感じることができたという内容の感想を多くいただき、教職員に大きな励みをいただいたと感じています。

皆様のご意見を大切にして、来年度の運動会の計画を進めていきたいと思っております。ただ、大枠として、次のように考えていますのでご了解ください。

① 実施日・・・9月29日（土）

- ・5月に実施する小学校も増えていますが、1年生に負担が大きいこと。
- ・日曜日の実施は、雨天順延の場合、平日の実施になり、1週間の延期は、幼稚園・地区行事に支障をきたすこと。

② 運動会の終了時刻を午後2時30分までとして、演技内容の検討を行う。

子どもたちの体力・集中力の持続を考えた場合、この時刻が限界と考えています。

③ コミュニティ種目を継続する。

本校がコミュニティスクールとして、四日市市の先進的な取組みを進めており、子どもたちが地域の皆様に感謝の気持ちを伝える場として、ともに楽しむ場としての意義を地域関係者からも共感をいただきました。



《三泗陸上記録会への出場》

運動会の後、10月5日（水）には、6年生の子どもたち24名が八郷小学校

を代表して、三泗陸上記録会への出場しました。

子どもたちは全力を出して、大会に臨みました。特に素晴らしかったことは、本校の運動場では経験できない直線100mのコースを最後までスピードが落ちることなく走り切ったところに見られました。入賞は果たせませんでしたでしたが、本校の代表として恥じない活躍でした。



裏面に続きます

【四日市市長の学校訪問】

10月11日（火）には、本校の「1分間スピーチの学習」を視察に、四日市市の田中市長が学校を訪れました。



今年2月、本校の図書館ボランティア・PTA活動での読書教育の推進を視察するための教育委員の訪問を受けたことに続き、「朝の学習の時間」に取り組んでいる「1分間スピーチ」を中心に、教員の指導と子どもたちの学習の様子を参観されました。

今回の訪問は、市長の教育に対する思いである、「読書の好きな子、自分の思いを話せる子、学んだことを活用できる子」の、実際の教育現場の取り組みを視察されました。本校でも、互いに学び合う授業づくりの達成のため、この1分間スピーチは、「自分の考えをまとめ」「自分の言葉で話し」「相手の話を確実に聞き取る」学習として、大切にしているところです。

この日の1分間スピーチの授業は、市長の要望により、読書に係わるスピーチの特別授業を2年・4年・6年の3学級でもらいました。



《2年生では》

- ・わかりやすいスピーチのするために、気をつけなければならないことは
 - 姿勢・口形・声の大きさ・話す速さに気をつける
- ・紹介文の作り方の指導
 - 本の題名、あらすじ、気に入ったところ、おすすめは
- ・聞き方は
 - 話しをしている子を見て、姿勢を良くして



《4年生では》

- ・本の楽しさが伝わる工夫
 - 劇に仕立てて、好きな本を紹介する
 - 言葉だけでなく、表情・身振りにも気をつけて
- ・スピーチの振り返り
 - 自分の思いが伝わる話し方であったか
 - 話し手の伝えたいことを聞くことができたか



《6年生では》

- ・グループで紹介スピーチを行う
- ・グループ内で全体への紹介者を決定し、紹介本の題名を伏せて内容に応じた紹介テーマをホワイトボードに書く
- ・グループ代表者の全体発表
 - 発表に対する質問
 - 聞き手が発表者のよかったところを発表する

懇談会での感想・意見

市長より 発達段階による指導の工夫が良く分かった。この取り組みを四日市市の教育の特色としていきたい。

教育長より 八郷小の子どもたちが本をよく読むことがあらためて理解できた。また、しっかりと自分の言葉で話す姿もたいへんよかった。

教育監より 学校全体で取り組む姿勢がたいへん素晴らしい。この活動が今後どのような発展していくか楽しみである。

指導課長より 子ども全員が読書好きにするということは難しいが、八郷小では、教室の読書環境（身近に本がある）がよいことが、子どもたちの落ち着きに現れている。